

山江村観光交流促進協議会 「かるた取り大会」競技規則

競技規則

- 1 競技は礼に始まり、礼に終わるものとする。
- 2 出場選手は、大会規則を守り、スポーツ精神に則り正々堂々協議すること。
- 3 大声を出したり、粗暴な行為をすることにより、相手を「牽制」したり、「妨害」するようなことは絶対にしてはいけない。特にこの行為に関して、審判の再三の注意に感じないときには「失格」もありうる。
- 4 競技上の抗議権は当該協議に出場の競技者のみが持つものとする。
- 5 競技者の抗議権は、次の読み札の第一音発声により消滅するものとする。
- 6 競技者が競技上の「抗議」を行うときは「審判員」を通じ意見を述べ、一旦下された「審判員」の「裁定」には従うこと。
- 7 大会に参加するチーム構成は、控えの選手を含め3名以上5名以内とする。
- 8 試合には、3名出場ができ、1人は札をとる人、2人は指示する人とする。
- 9 1試合15分以内とし、10チーム程度で乱取りを2回戦行い、取り札の総合得点を競う。
- 10 取り札は1枚を1点とする。ただし、読み上げた札から審判員が特定の札を決め、その札を取った場合には3点とする。
- 11 複数の者が札を取った場合は、先にふれた方が優先とする。ただし同時にふれたときは、審判員の判断によるものとする。(じゃんけん可)
- 12 札が並べられたら、参加者は札に手を触れない。
- 13 取る人は、読み手が読み始めてから動き始めることができる。
- 14 間違った札を取った場合には、1回休みとする。
- 15 1回戦が終わったら、取り札審判に提出すること。2回戦以降も同様。
- 16 競技に使用する札は、丁寧に扱うこと。

審判上の注意事項・申し合わせ事項

- 1 審判員は競技の審判に当たり、常に厳正公平でなければならない。
- 2 審判員の判定は、簡素且つ速やかで説得力を持ったものでなければならない。
- 3 競技に関する抗議は如何なるものも、当該競技者以外の者は受け付けてはならない。
- 4 審判員は競技中、チームあるいは競技者がその指示に従わない場合、その全て、またはその一部に対し退場を命ずることができる。

読み手に関する注意事項

- 1 読み手は常に一定のリズムで読むように心がけなければならない。
- 2 各読み札の第一声に特に注意を払い、競技者にははっきりと聞き取れる読み方となるよう心がけること。
- 3 紛らわしく聞き取りにくい読み札(ほ、こ等)については特に注意すること。

その他

- 1 競技会場及び周辺は禁煙とする。